

配管減肉事象に係る点検に関する調査結果の提出について

当社は、本年8月11日付、経済産業省からの報告徴収指示(平成 16·08·11 原第 8 号)に基づき、「配管減肉事象に係る点検に関する調査結果」をとりまとめ、本日、経済産業大臣宛に提出いたしましたので、お知らせします。

今回の調査により、当社、敦賀発電所2号機(加圧水型原子炉)と敦賀発電所1号機、 東海第二発電所(沸騰水型原子炉)の対象の配管において、肉厚管理をしていなかった 箇所はなく、適切な肉厚管理を行っていることを確認いたしました。

当社は、発電所の安全運転について、今後も引き続き、万全を期してまいります。

以上

別 紙

- 配管減肉事象に係る点検に関する報告の概要添付資料
 - 配管減肉事象に係る点検に関する調査結果

配管減肉事象に係る点検に関する報告の概要

1. 調査方法

当社発電所における炭素鋼配管の肉厚管理の適切性について、配管図や過去の点検記録を用いて、以下のとおり調査を行う。

- (1) 加圧水型原子炉(PWR)である敦賀発電所2号機については「原子力設備2次系配管肉厚の管理指針(PWR)」に基づき、対象配管について肉厚管理をしていなかった 箇所はなかったことを確認する。
 - 対象設備: 2次系配管
- (2) 沸騰水型原子炉(BWR)である敦賀発電所1号機と東海第二発電所については、上記指針を準用し、対象配管について肉厚管理をしていなかった箇所はなかったことを確認する。
 - ・ 対象設備:復水系統、給水系統、主蒸気系統、抽気系統及びドレン系統に係わる配管

2. 調査結果

以下のとおり、対象配管について肉厚管理をしていなかった箇所はなかったことを確認した。

		点検対象部位		肉厚管理
		当初計画	指示に基づく確認後	未実施部位
P W R	敦賀発電所 2 号機	4, 929	4, 929	0
B W R	敦賀発電所 1 号機	8 3 9	8 3 9	0
	東海第二発電所	2, 196	2, 196	0